



アンチ

Antiworld

Dom/Sub Universe R18
Izuku Midoriya X Katsuki Bakugo

男女のほかに、Dom, Subという二種類の第二の性のようなものがあり、これをダイナミクス（精神的な力関係の意）と呼びます。



Dom

SMでいうとS。

Subを支配したい欲求がある。

- ・お仕置きしたい
- ・褒めてあげたい
- ・守ってあげたい
- ・信頼がほしい



Sub

SMでいうとM。

Domに支配されたい欲求がある。

- ・お仕置きされたい
- ・かまってほしい
- ・褒めてほしい

Domの命令にSubは逆らえないので、基本的にヒーローは常時抑制剤の服用が必須となっている。欲求不満状態が続くとグレアに弱くなり、普段大丈夫でも逆らうことができなくなる。

躰・仕置き

主としてパートナーになったDomがSubに施す。コミュニケーションの一環のこともあれば、約束を破った罰のこともある。

抑制剤

Domの命令にSubは従ってしまう衝動があるが、抑制剤服用時はその衝動を抑えられる。Domも支配したい欲求が抑えられる。

欲求不満

Dom、Sub共にダイナミクスの欲求が満たされないと自律神経が失調し体調を崩す。

番 [つがい]

DomとSubの間にだけ存在する関係で運命の相手。番に出会える確率が極端に低い為、番のカップルは非常に稀。

Command用語集

DomがSubに命令するのに使う英単語。ただしパートナー以外に使うのはご法度。

glare
[グレア]

威圧、目力

Domが睨み付けること。Subは跳きたくなくなってしまい、逆らうことができない。合意の元行われるわけでない場合が主なので、忌避される行為の一つでもある。

kneel
[ニール]

跪け

ペタンコ座り。尤も基本的な指示。サブの基本的な姿勢。

come
[カム]

来い

stay
[ステイ]

止まれ

crawl
[クロール]

(四つん這いに)這え

present
[プレゼント]

見せろ

局部を晒す

lick
[リック]

舐めろ

After care [アフターケア]

躰、仕置きの後や、それ以外にもSubがストレスを受けているときDomが施すもの。Domは必ずしなければならないことが常識。

Sub space [サブスペース]

SubがAfter careを施されたり特に安心感に浸ったときになる一種のトランス状態。(お花畑) 急に現実に戻るとBad trip(直訳で悪酔い)してしまう。

Sub drop [サブドロップ]

躰、仕置きの後After careされなかったり強要されたりしたときにBad tripした状態。

Defense [ディフェンス]

自分のSubが脅かされたとき、Domが独占欲、庇護欲を暴走させること。

Safe word [セーフワード]

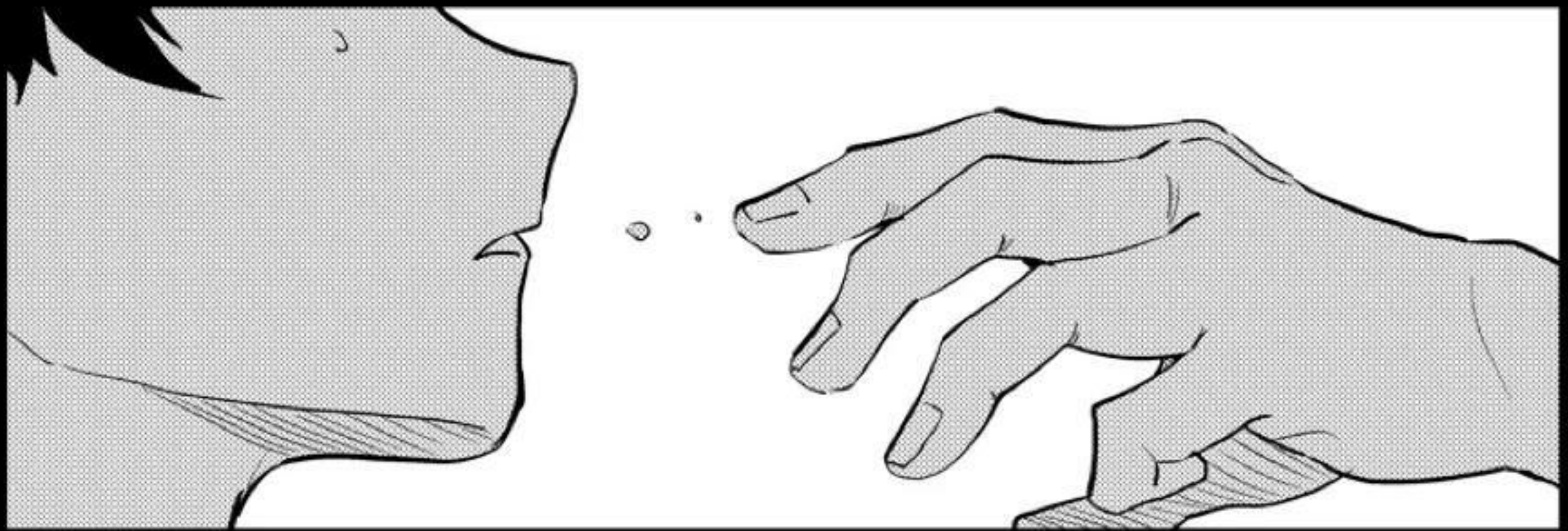
commandを使用する前に決める、Domが許容量以上の負荷をSubに掛けたときSubが発する言葉。同時に互いの趣向や苦手なものも伝え合うのが一般的。むしろSubはDomの暴走を防ぐためにはっきり意見を言うことが大事で、DomもSubを守る義務がある。

claime [クレイム]

首輪お贈り所有を主張する行為。DomとSubの関係成立の証としてDomがSubに送る首輪をcollarという。







雄英高校卒業と
同時に

俺は
煩わしいモンを
捨てた





全ては
トップヒーローに
なる為だ

この不利な
dynamicsを
背負ってでも

オレは――

あいつの前に
立たなければならない

5
years later





今期ビルボード
チャートで
上位躍進中の
爆心地

「世界のDom」
という
呼び声も高く…

残念
だったな…

どうした？

プツ

俺は
Subだ

……いや
何でもねえ



ヒーローになる上で
不利とされたこの
ダイナミクスに

思春期の頃は
それなりに
劣等感や屈辱を
感じたが

爆豪 勝己
dynamix 診断の結
Sub 」とされ

トップヒーローに
なる事に
脇目を振らず
突き進んできた為か

二十三年間
ダイナミクスを
感じた事は
一度も無かった

俺は
欲求が極端に
少ない方だと
医師は言う

かっちゃん
はさあ？
結局Dome
Sub？
でも
Glaireに
反応しねーし
やつはDome
じゃね？

Domに
支配されたい
という欲求も
なければ

Domの
呼びかけや
Glaireに
反応した事も無い

寧ろ俺が誰かに
跪くのを
想像すると
ぞっとする

生まれ持ったモンに
文句を言うつもりは
無エが

自分が
Subだという
事実だけは
受け入れ難かった





あ、もしもし
すみません
今着きました

あ、でも
一応日本には
到着したん
ですけど



空港
間違っちゃった
みたいで……

はい
大丈夫です

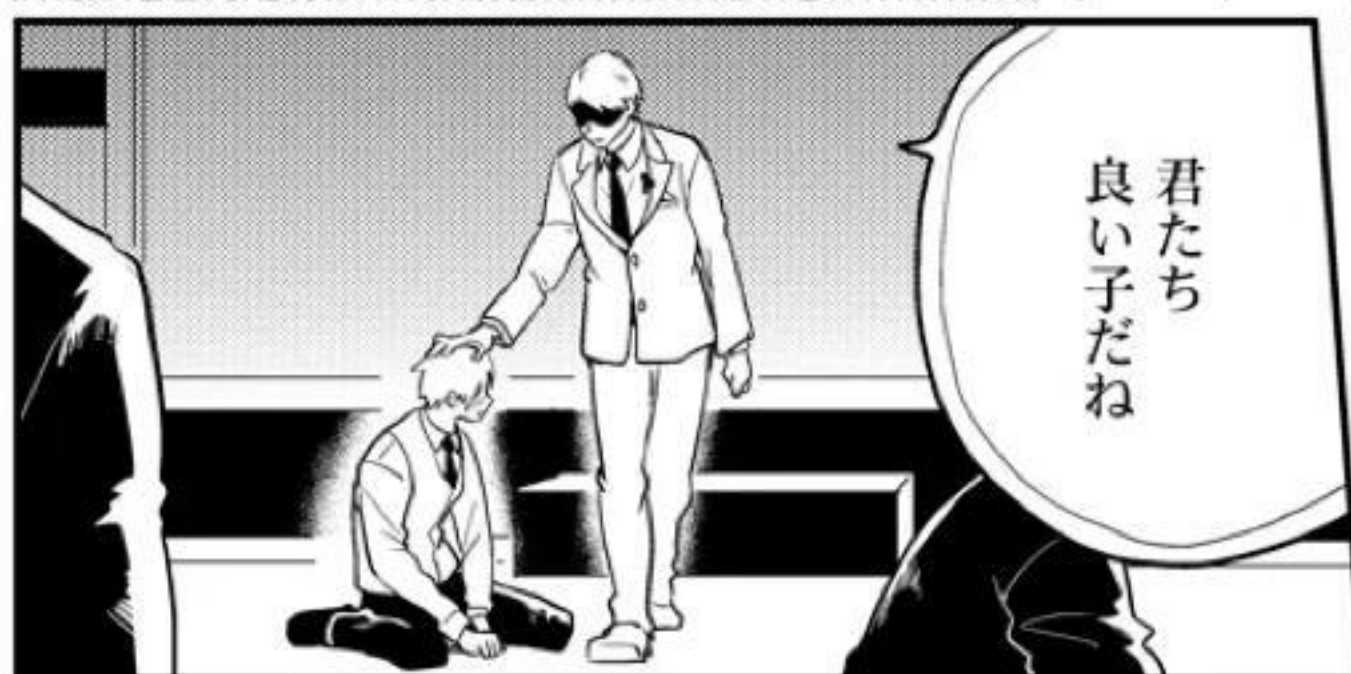


明日には必ず
間に合います

はい













トクッ

負け

た方が

だ

んで

トクッ

君が

言う

な
よーよー

僕

を使う

してみようよ！

返

せ

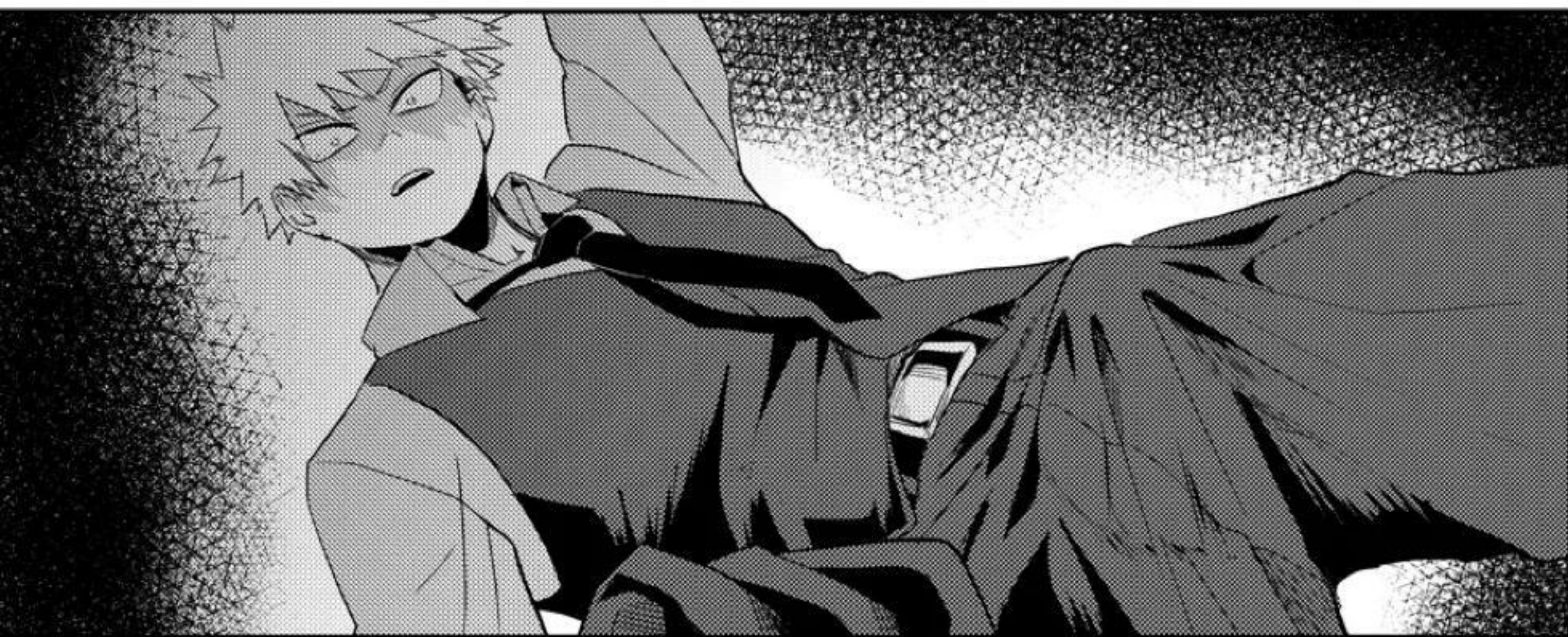
トクッ

か
かつ

ちゅん！









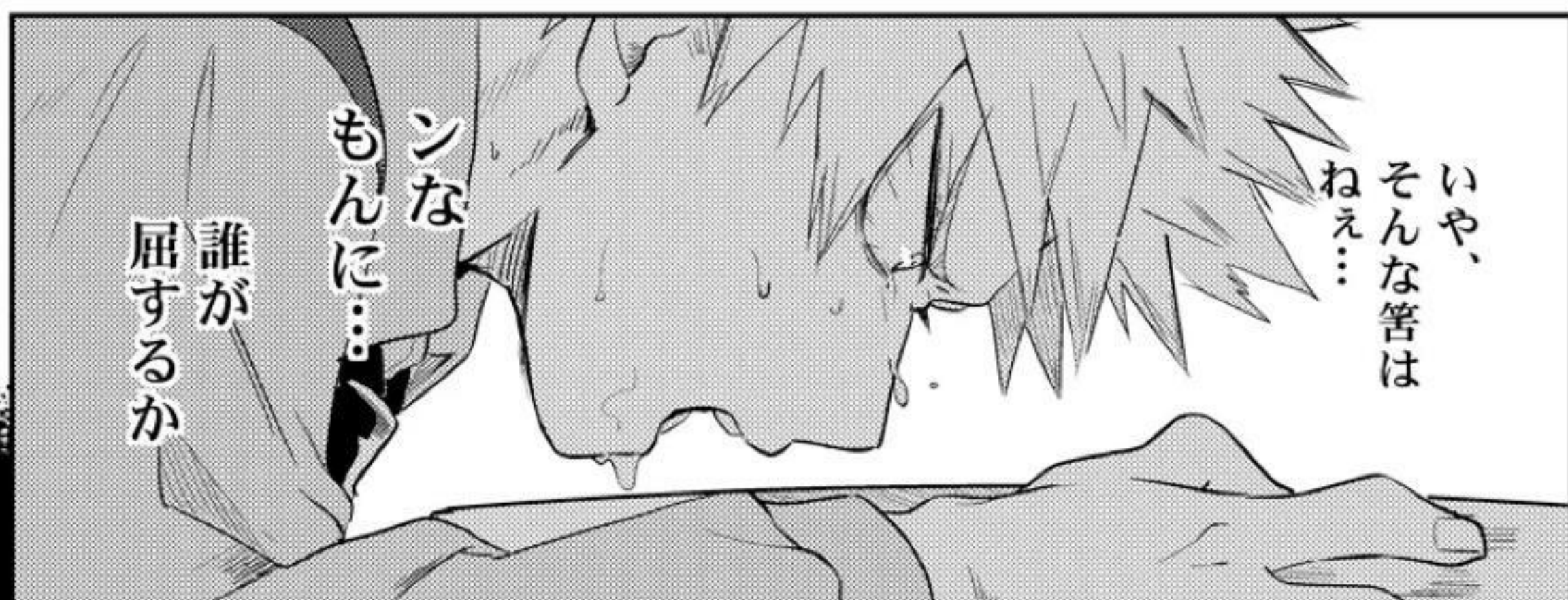
今まで
一度も…



ダイナミクスを
感じた事は
一度もなかった



生まれて以来
二十三年間



いや、
そんな筈は
ねえ…

ンな
もん…

誰が
屈するか

俺は
俺中のSubを
絶対え認めねえ

あの日以来

どういう訳か
あの期末テストの
夢を繰り返す

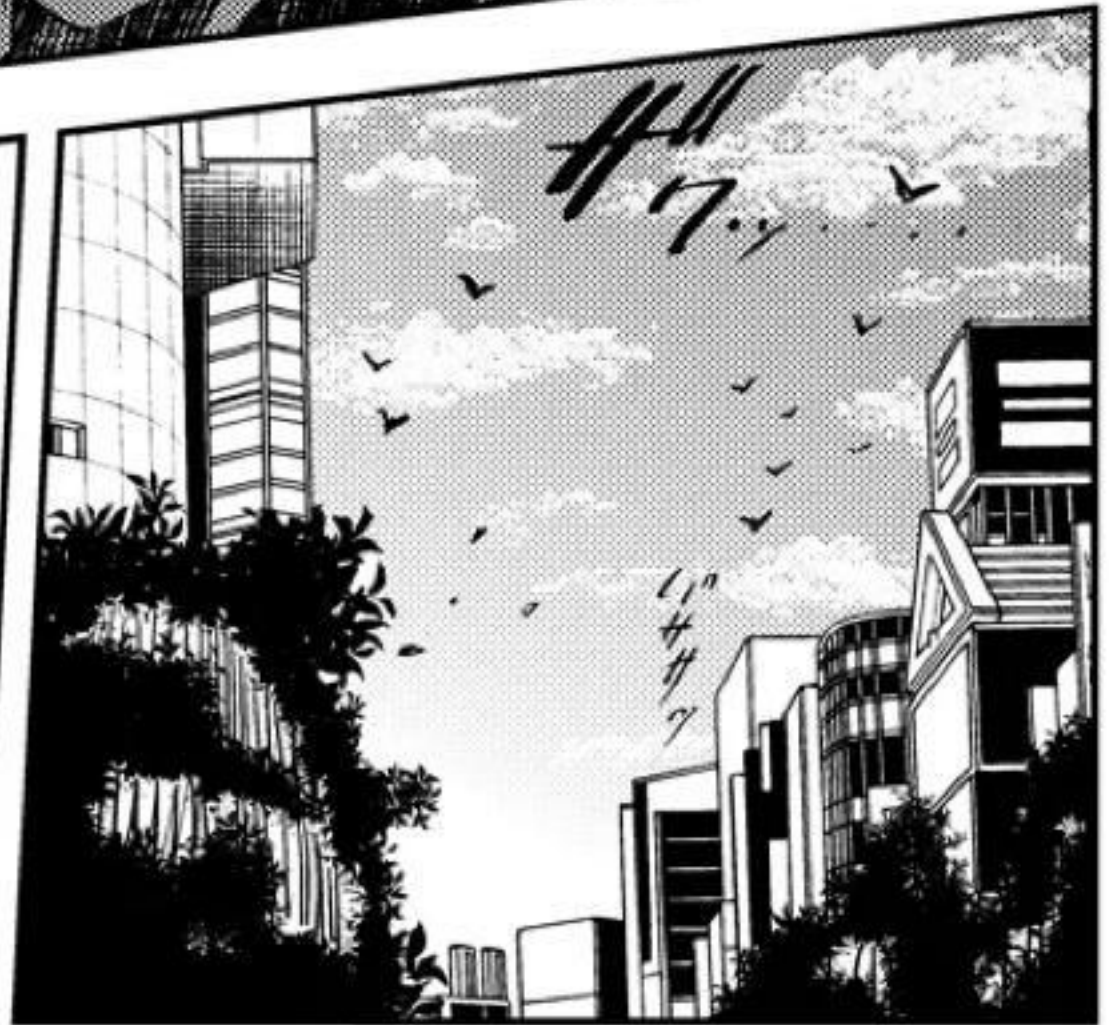
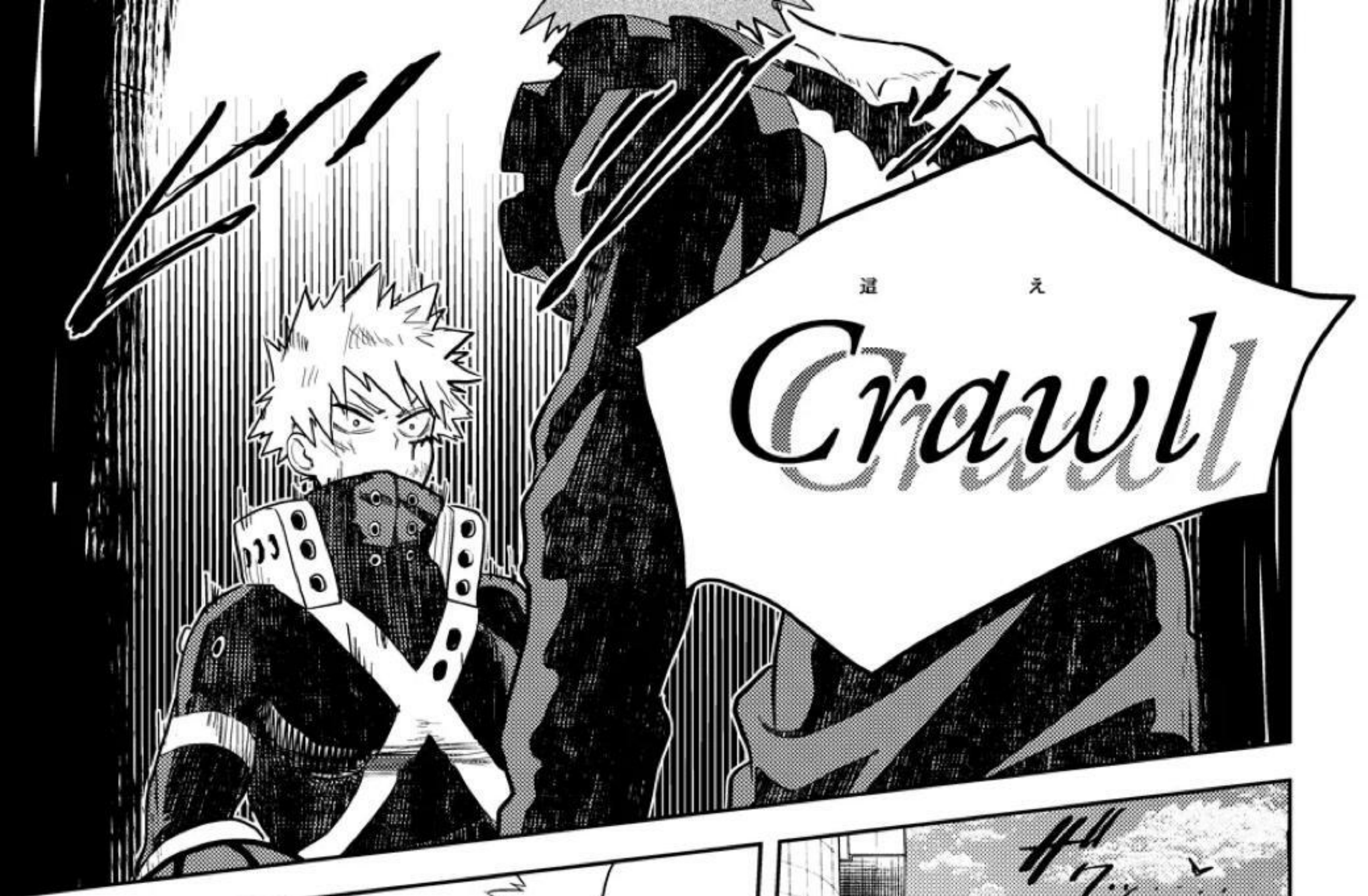




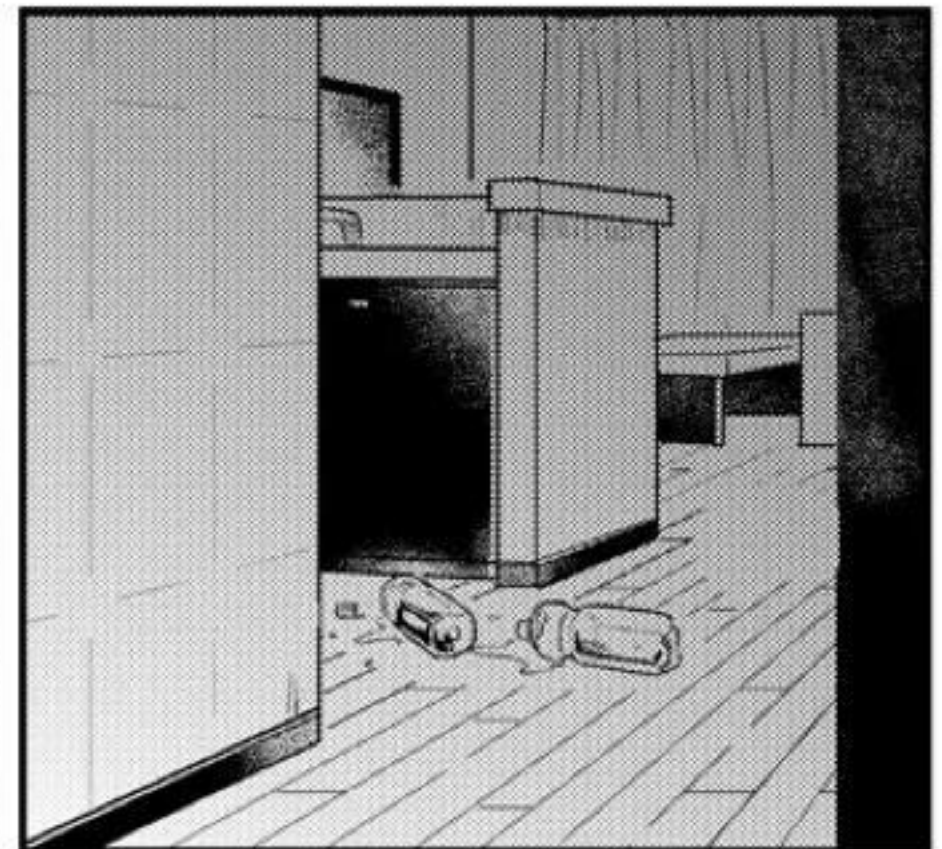
俺は
眠れなくなった…











運命の――

違う

ンなモン
求めちゃいねえ……

本能なんか
クソくらえだ





あ…



そっか…
だから現場
被ったんだ

かっちゃん
ボクの倍は仕事
してるけど

大丈夫かな…
近頃具合
悪そうだったし…



それでは
失礼します



それ以上
言うな

もうすぐ
春…か



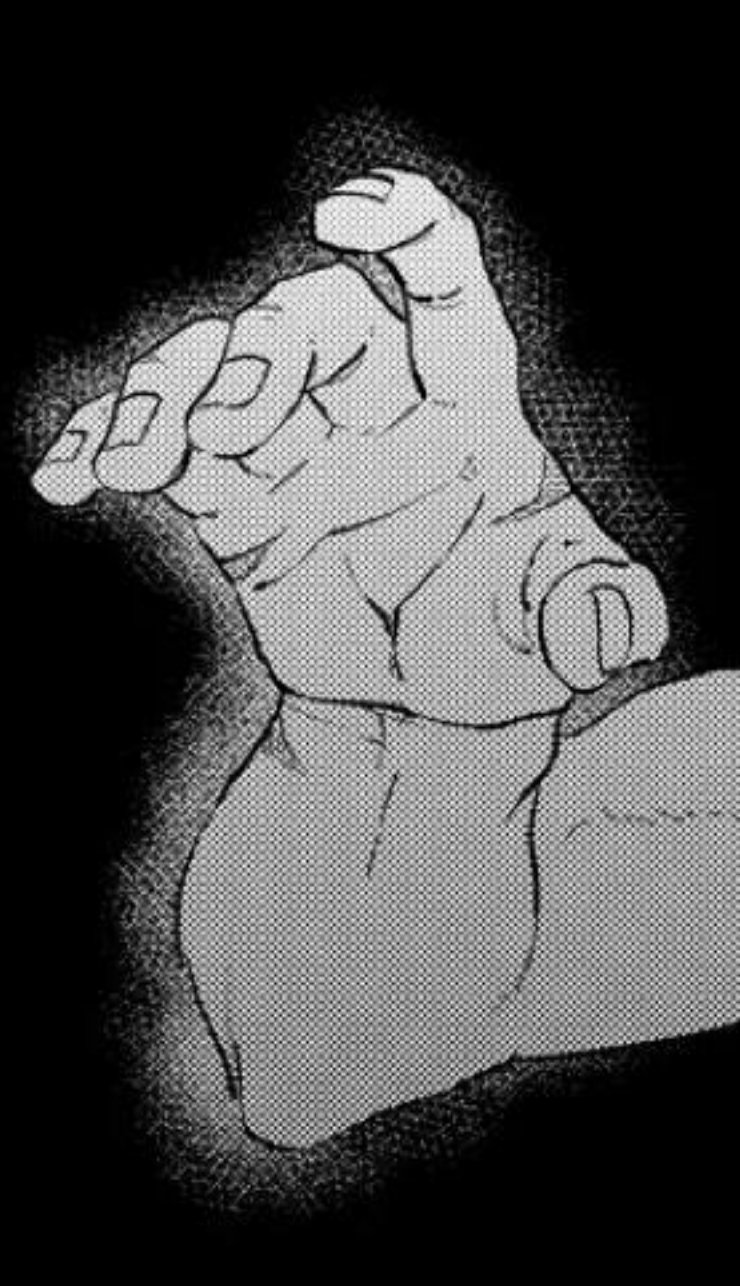
僕は
結局…

ねえ

仮眠室で
爆心地が
休んでるって
本当？

ああ、
ヴィラン掃討
した後
にふらっと倒れた
らしいけど…











ボクは
僕だよ？

緑谷出久

君自身
気づいてる
筈だよな？

ボクの
グレアにしか
反応しない
身体だつて

クソが…

どうい
う
仕組
みだ
か
知
ら
ね
ー
が
ッ

ム力つく顔で
ナマ言つてン
じゃネエ!!!



Weight

すごいね
ボクを本物だと
微塵も信じてない
動きだ

でも
偽者と分かって
いても抵抗
出来ないでしょう？

だって
本物の声帯と
ホルモンで命令
しているからね？

それが届け出にも
申請してない

ボクの
二つ目の能力さ

触れたものの
姿、声帯、ホルモンを
擬態できる

ひとつめの能力は
知ってるよね…

その服は
本物と違って
引火性が高い
素材だね！

やっぱり君は
その服装が
似合うね

ああ…
個性は
使わない方が
いいよ

個性 保護色
亀田冷温…

ふふ…
君が僕の周りを
嗅ぎまわって
たのはよく
知ってるよ…





だから
興味本位で
君を会場に招待
したんだが

君とヒーローデク
とのやり取りが
引つかかってね



調査して
君がsubだと
知ったときは
戦慄したよ…

まさか
私のグレアに
反応しないsubが
居るとはね…



ボクはね…

ヒーローのsubが
ドロップする瞬間を
見るのが

たまらなく
好きでね…

世間では
Domヒーロー
として有名な
爆心地…

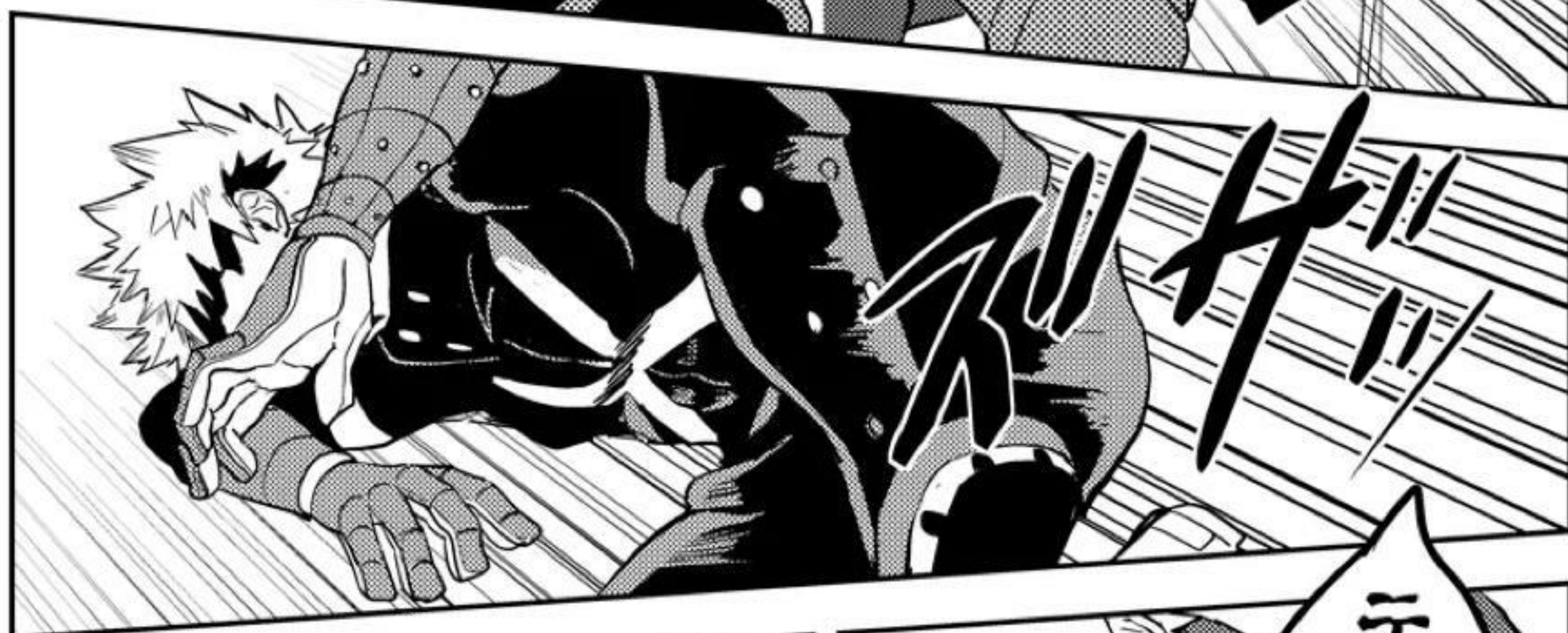


君を
なんとしても

ドロップ
させたいと
思ってたんだ

ハッ









欲しがって
いるのに？

stay



ははっ

本能って
浅ましいね



どう？

気持ち
いいでしょ？
もっと命令
されたいだろ？

素直に
なりなよ

ボクと
そういうプレイ
してみたいと
思わなかった？



君が最も
嫌悪する
ヒーローデクに
こんな欲求を
抱いているなんて





でもボクの
許可なしに
イクなんて



痛いの
きもち
よかったね？



あれ？

射精
しちゃったの？



許せないな



お仕置き
しなきゃね？



随分らしく
なってきた
じゃないか

ボクに
コントロール
されたくて
仕方ないって顔だ



お仕置き…

ンだ…
それ…

present

さあ

理性なんて

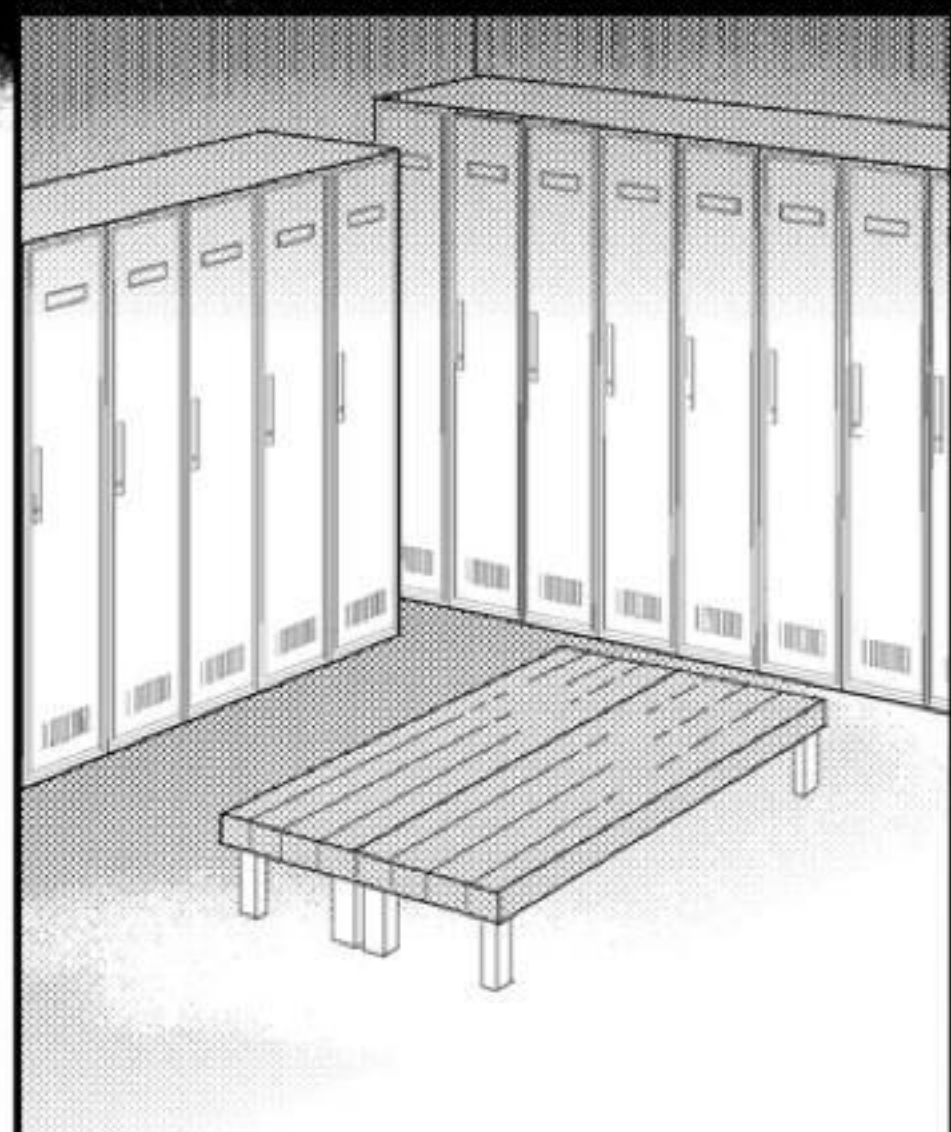
棄てちゃい
なよ

クソが…

賢者タイム

クソデク……





誰かを呼んでも
無駄だよ？

あ

この部屋自体を
異空間に圧縮
してあるからね？

君が調べた
協力者候補に
この能力者は
居なかったかな？

あつ

だから存分に
気持ちよく
なるといいよ

ン
あ

んだ…これ…

あたまンなか
まっしろで
なんも
かんがえらんねえ…

お

あ

お尻叩かれて
また
イっちゃったの？

耐え性の
ない子だね

キモチワリイのに
キモチイイ…

からだも
いうこと
きかねえ…

lick

でもお仕置き
しても
君は喜んじやう
から…

もっと
酷い事を
してあげないと
いけないね？

ほんのうが
かってに

よろこんで
やがる…

だいなみくすが
むりやり
みたされる

きょうふと
ーっーっ

痛いのが
好きな
だろう？







幻滅したよ...



君に
言いたかった
事があるんだ

ねえかつちゃん



んで：
あの時と
被んだ：

聞きたく
ねえのに
刻み込まれる



僕は

君の
ことが

やめろ

やめろ





Subってさ
なんつつーか

愛がないと
ダメなん
だよ...



どんな
薄っぺらい
言葉でも、

番のDomに
否定されたら
ひとたまりも
ないよ...



よくわかんねえ
負の感情が
蝕んでいく

喪失...
絶望...

心が
締め
られる
だけ

コレじゃあ
まるで.....



ふざけるなよ...



俺が
ダイナミクス
如きに左右される
わけがねえ

生意気な口を
きかれて腹を
立てている
だけだ...



俺は
俺だ...

さよ
なら

かつ
ちゃん

嘘
だろ...

オレは...

あ
あ

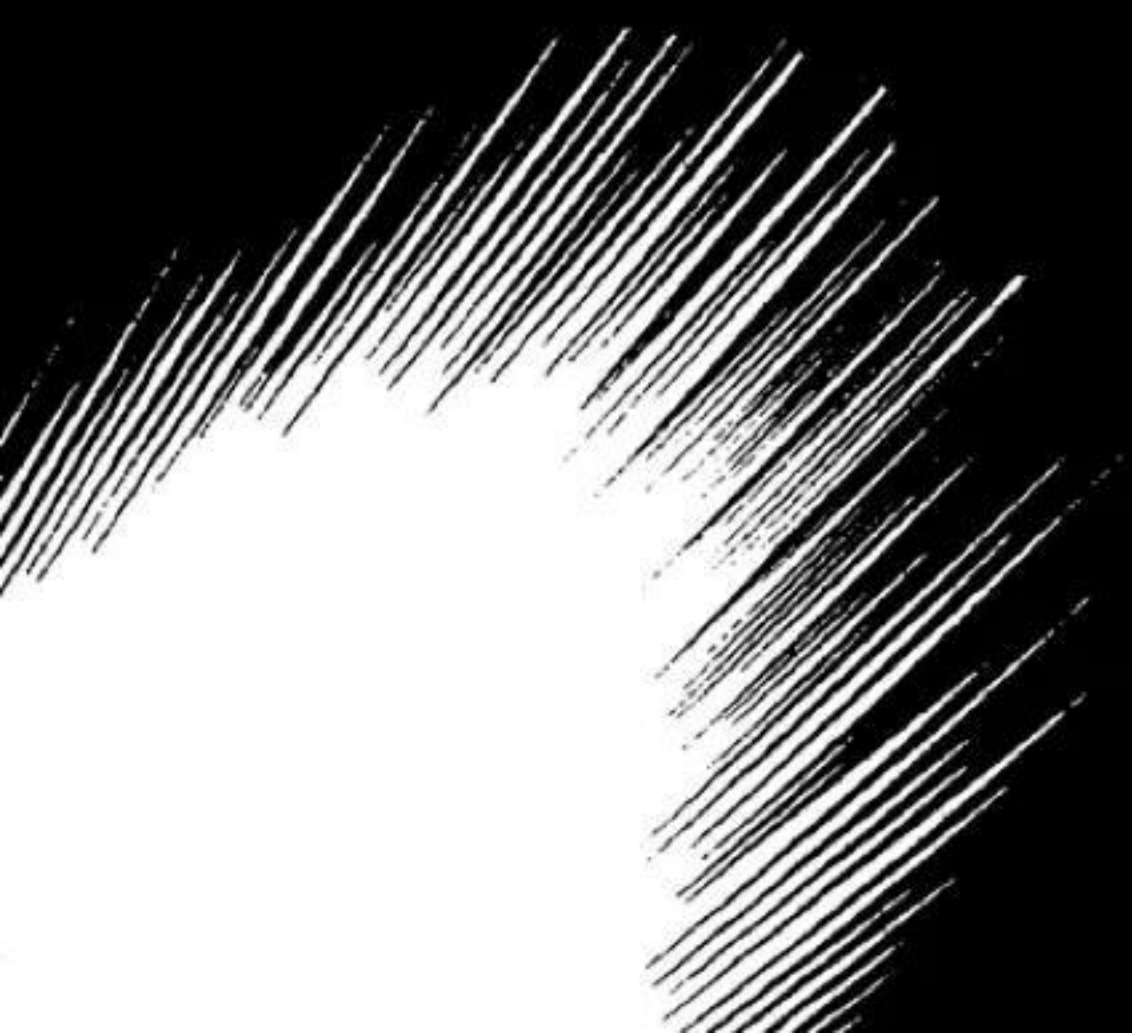
あ

クソ...

本能に
負け
ンのか...?

もう
アイツに...

俺は必要ねえ…





おまえ…

かつちゃんに

なにして
れでんだ

なんて桁違いな
デیفエンス……
だ……

かつちゃん
しっかりして

かつちゃん！

僕は
無個性で

S u b
だった



様々な
感情の中に

高揚が
混じって
いたのを

今でもよく
覚えている

かつちゃんに
絡まれた時



かつちゃんは
僕が嫌いだ：

かつちゃんと
無個性の僕が
唯一繋がって
いられるものが

ダイナミクス
だと
思っていた



かつちゃんと同じ
Domなんだ…

それでも…





呼吸が浅い…
チアノーゼに
なりかけてる





優しいさやケアを
望んでいるん
じゃない…

ダイナミクスを
受け入れられて
ないんだ…



かつちゃんの為に
何が出来るか

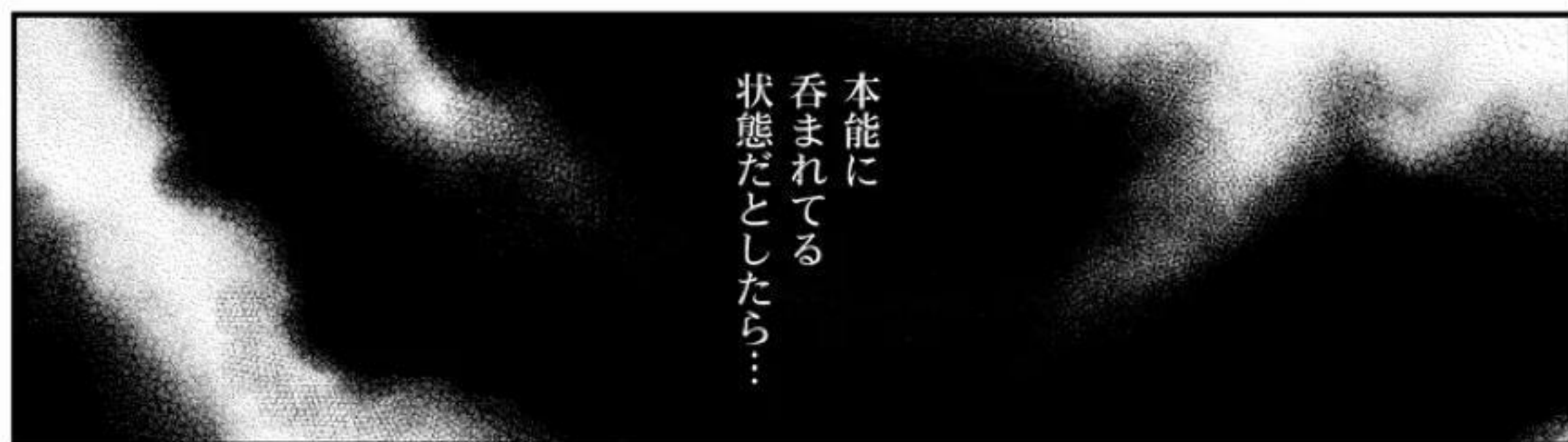
Subドロップ時の
Domによる
処置方法…



優しい
言葉をかけて
頭を撫でて
あげること

いや、違う…！

かつちゃんは
強い人だ…



本能に
吞まれてる
状態だとしたら…



フウウ

でも君なら…！



Domの言葉は
Sub自身に大きな
影響を与えるわ

Sub自身を
否定しないように

なんで
Subドロップに
なつてんだよ!!

君らしくない
出てこいよ!!

本能に
負けないでよ!!

君は君だろ?

はあ

はあ

だめだ…

身体が
冷たくなつてく…

何で…

君は僕に…

何を
否定されたの…



ここに
居るぞ！

僕は



くそっ

あいつが
言ったことなんか
なんだってんだ……！



僕には

きみが
いないと
だめなんだっ



ねえ目を
開けてよ！

また僕を
叱つてよ！

木偶の坊の
デクを

君が引つ張つて
ヒーローデクに
してくれた！

僕は君が…

君の事がっ

ボン









キャパオーバー

っシュッ
かっちゃんか
実はSubで
僕が番で、告白に失敗して？
今この状況？ええとっん？



...



その後
駆けつけてくれた
ベストジョーニスト
さん達に

何故か
このままで
いるように
言われて

僕は大丈夫です
それより
かっちゃんを！

いや
待ちなさい

寧ろ暫く
そのまま
いてあげた
ほうがいい

今病院搬送
待ちなだけで
：



それにしてもなんで
このままなんだろうか

かっちゃんの
意識はあるって
言ってたけど

あつたら僕は
今頃この世に
居ない気が...

全身力が
入ってない
みたいだし
大丈夫なのかな

グワッ



S u b
スペース？

いやまさか…
そんな…

かつちゃんに
限って…

はい
処理済です

現在此方に
リカバリーガールを
向かわせています

爆豪は現在
S u bスペースに
入っているので
問題ないかと…

え…

う、うそ…
やっぱり
かつちゃんが
サブスぺ…

で、でも

番が

S u bスペースに
入る条件って
確か—

まじでか……





まじでか
かつちゃん



Domは

Subを
思いのままに
できると思ってる
人もいるわ：





番は
Subが選ぶと
いわれているわ





でも捜査資料を
僕に渡したのは…

それも
爆心地の
考えだ

億が一
俺が動けなく
なった時は
あいつが動く

クソ
ム力つくが

恐らく…

俺を
引き戻せんのは
あいつだけだ

だってさ

我々
警察が疑って
すまなかったね

あれ？

帰って
いいですか？

かっちゃん…
君ってヤツは…

いやいや
これからだから